

## 平成28年人口動態統計（確定数） 石川県分の概況

「平成28年人口動態統計（確定数）の概況」[厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室集計・9月15日公表（厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei16/index.html>）]による石川県関係分は、前年に比べ死亡数、乳児死亡数は増加し、出生数、死産数、婚姻件数、離婚件数は減少した。

### 〔出生〕

- ・ 平成28年の出生数は8,927人で、平成27年の9,072人より145人減少している。
- ・ 平成28年の出生率(人口千対)は7.8で、平成27年の7.9より低下している。  
なお、全国平均は7.8である。
- ・ 平成28年の合計特殊出生率は1.53で、平成27年の1.54より低下している。  
なお、全国平均は1.44である。

### 〔死亡〕

- ・ 平成28年の死亡数は12,422人で、平成27年の12,280人より142人増加している。
- ・ 平成28年の死亡率(人口千対)は10.9で、平成27年の10.7より上昇している。  
なお、全国平均は10.5である。
- ・ 死亡原因の順位は、第1位 悪性新生物3,517人(人口10万対308.5)、第2位 心疾患1,891人(人口10万対165.9)、第3位 脳血管疾患1,139人(人口10万対99.9)である。
- ・ 平成28年の乳児死亡数は19人で、平成27年の13人より6人増加し、平成28年の乳児死亡率(出生千対)は2.1で、平成27年の1.4より上昇している。  
なお、乳児死亡率の全国平均は2.0で、本県はそれよりも高い。

- ・ 平成28年の周産期死亡数は24人で、平成27年の47人より23人減少し、平成28年の周産期死亡率(出産千対)は2.7で、平成27年の5.2より低下している。

なお、周産期死亡率の全国平均は3.6で、本県はそれよりも低い。

#### [自然増減]

- ・ 出生と死亡の差である自然増減数は $\Delta 3,495$ 人で、平成27年の $\Delta 3,208$ 人より287人減少している。

また、自然増減率(人口千対)は $\Delta 3.1$ で、平成27年の $\Delta 2.8$ より低下している。

なお、自然増減率の全国平均は $\Delta 2.6$ で、本県はそれよりも低い。

#### [死産]

- ・ 平成28年の死産数は159胎で、平成27年の188胎より29胎減少している。平成28年の死産率(出生+死産千対)は17.5で、平成27年の20.3より低下している。

なお、死産率の全国平均は21.0で、本県はそれよりも低い。

#### [婚姻]

- ・ 平成28年の婚姻件数は5,126組で、平成27年の5,200組より74組減少している。

平成28年の婚姻率(人口千対)は4.5で、平成27年の4.5と同じ数値である。

なお、婚姻率の全国平均は5.0で、本県はそれよりも低い。

#### [離婚]

- ・ 離婚件数は、平成10年以降、毎年2千組前後で推移しているところであるが、平成28年の離婚件数は1,653組で、平成27年の1,703組より50組減少し、平成28年の離婚率(人口千対)は1.45で、平成27年の1.49より低下している。

なお、離婚率の全国平均は1.73で、本県はそれよりも低い。

## 主な用語の定義

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの

合計特殊出生率：15歳～49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供数に相当する。

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

### 人口動態総覧（石川県分）

	実 数		率		平均発生間隔	
	平成 28年	平成 27年	平成 28年	平成 27年	平成 28年	平成 27年
出 生	8,927	9,072	7.8	7.9	時 分 秒 59: 02	時 分 秒 57: 56
合計特殊出生率	—	—	1.53	1.54	. . .	. . .
死 亡	12,422	12,280	10.9	10.7	42: 26	42: 48
乳児死亡	19	13	2.1	1.4	462: 18: 57	673: 50: 46
新生児死亡	7	5	0.8	0.6	1254: 51: 26	1752: 00: 00
自然増減	△ 3,495	△ 3,208	△ 3.1	△ 2.8	. . .	. . .
死 産	159	188	17.5	20.3	55: 14: 43	46: 35: 45
自然死産	85	104	9.4	11.2	103: 20: 28	84: 13: 51
人工死産	74	84	8.1	9.1	118: 42: 10	104: 17: 09
周産期死亡	24	47	2.7	5.2	366: 00: 00	186: 22: 59
妊娠満22週以降の死産	18	43	2.0	4.7	488: 00: 00	203: 43: 15
早期新生児死亡	6	4	0.7	0.4	1464: 00: 00	2190: 00: 00
婚 姻	5,126	5,200	4.5	4.5	1: 42: 49	1: 41: 05
離 婚	1,653	1,703	1.45	1.49	5: 18: 50	5: 08: 38

(注) 1 平成28年、平成27年ともに確定数である。

2 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対であり、周産期死亡  
妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。

主要死因別 死因順位・死亡数（人）・死亡率（人口10万対）・全死亡数に占める割合（％）

全 国					石 川 県									
平 成 2 8 年					平 成 2 8 年					（参考：平成27年）				
順位	区 分	死亡数	死亡率	割合	順位	区 分	死亡数	死亡率	割合	順位	区 分	死亡数	死亡率	割合
				％					％					％
1	悪性新生物	372,986	298.3	28.5	1	悪性新生物	3,517	308.5	28.3	1	悪性新生物	3,483	304.3	28.4
2	心疾患	198,006	158.4	15.1	2	心疾患	1,891	165.9	15.2	2	心疾患	1,885	164.7	15.4
3	肺炎	119,300	95.4	9.1	3	脳血管疾患	1,139	99.9	9.2	3	肺炎	1,233	107.7	10.0
4	脳血管疾患	109,320	87.4	8.4	4	肺炎	1,112	97.5	9.0	4	脳血管疾患	1,132	98.9	9.2
5	老 衰	92,806	74.2	7.1	5	老 衰	890	78.1	7.2	5	老 衰	801	70.0	6.5
6	不慮の事故	38,306	30.6	2.9	6	不慮の事故	449	39.4	3.6	6	不慮の事故	436	38.1	3.6
7	腎不全	24,612	19.7	1.9	7	腎不全	204	17.9	1.6	7	自殺	209	18.3	1.7
8	自殺	21,017	16.8	1.6	8	自殺	177	15.5	1.4	8	腎不全	205	17.9	1.7
9	大動脈瘤及び解離	18,145	14.5	1.4	9	大動脈瘤及び解離	164	14.4	1.3	9	大動脈瘤及び解離	158	13.8	1.3
10	肝疾患	15,773	12.6	1.2	10	慢性閉塞性肺疾患	150	13.2	1.2	10	肝疾患	138	12.1	1.1

（注）平成28年、平成27年ともに確定数である。